

平成 年 月 日

テーブルマスター
殿
副テーブルマスター
殿

テーブルマスターへお願い

東京みなとロータリークラブ
S・A・A 鈴木一弘

当クラブでは、例会時の着席テーブルを定めている班の編成を3ヶ月毎に変更しており、会員の皆様にはその班のリーダーとなるテーブルマスターとテーブルマスターを補佐する副テーブルマスターを順次つとめて頂くことにしております。今回、貴殿にその役割をお願いいたしますので、テーブルマスター、副テーブルマスターとして、貴殿の持味を発揮して、楽しいクラブ作りの一翼を担って頂きたいと思います。つきましては、

- 1 例会を楽しく過ごすための雰囲気作り
- 2 新人会員が早く長い経験を有する会員と打ち解けてもらう
- 3 意見交換を通じたクラブの活動の活発化

等につき、これについて私のロータリークラブ体験を踏まえ、参考にしていただければありがたいと思い留意点について列記いたしました。

- 1) 班のメンバーを把握しておくとともに、余裕をもって例会会場に到着し、テーブルの場所が分からず探しているメンバーがいれば、案内する。
- 2) 特に、新入会員については予め経歴、職業、住所、趣味等について承知しておく、積極的に話しかける。会員に関する情報は、クラブのwebサイト(<https://www.tokyo-minato-rc.org/>)に掲載されています。
- 3) 新入会員が早くクラブに馴染めるよう、ロータリーについて

の指導や説明を適宜行ない、質問に対しては懇切に答え、即答しかねる場合は然るべき人に取り次ぐ等の処置を講ずる。

- 4) テーブルマスターは常に班内の話題のリーダーとなるべきであるが、話題の独占者とならぬよう配慮し、特に寡黙の人にも喋り出せるよう雰囲気作りをする。
- 5) 会務報告、卓話等のとき、私語、ささやきはある程度やむを得ないことであるが、余り高音、高笑いに及びスピーチが聴き難いようなときは、当該者に不快にさせぬよう配慮しつつ上手に処置する。
- 6) 減多にないことですが、同席者同士が、卓話等に耳をかさず、込み入った対話に熱中し、すぐ終わりそうもないと思われる時は、ソフトに呼びかけ室外で話し合いをやって貰う。
- 7) 食事開始時のサラダのドレッシング、卓上のパン、バター、コーヒーの砂糖・ミルク、楊枝を順番に回すことを率先して実施するとともに、料理等の配膳に気付いたことがあればウェイターに注意し改善させる。(例えば、料理の遅配・欠配等)
- 8) テーブルマスターがやむを得ず例会を欠席するときは、予め事務局に連絡し、代理者にその任を行なって貰うよう依頼すること。
- 9) 3カ月の期間中に、「炉辺会合」を班毎に1回実施して頂くこととしていますので、なるべく早目にメンバーの予定を確認して日程を決め、多くの参加者を得て有意義な会合となるようテーブルマスターが中心となって推進して下さい。炉辺会合は、例会よりも長い時間にわたって食事をとりながらの懇談の場ですので、参加者全員に発言を促す等、会員同士の相互理解が進むよう、会の運営に取り組んでください。(通例は、例会と同じ火曜日の18~20時で実施され、予算は1万円以下を目安とし、会長および幹事にも参加を呼びかけます)

以 上